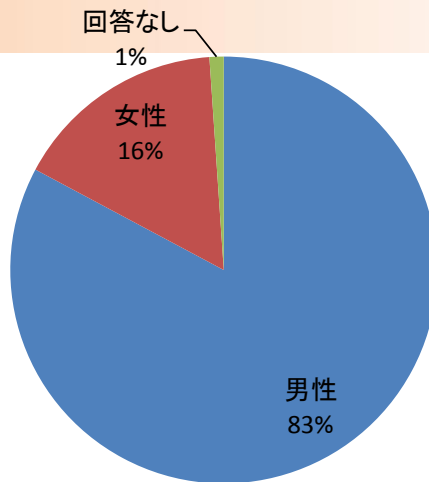


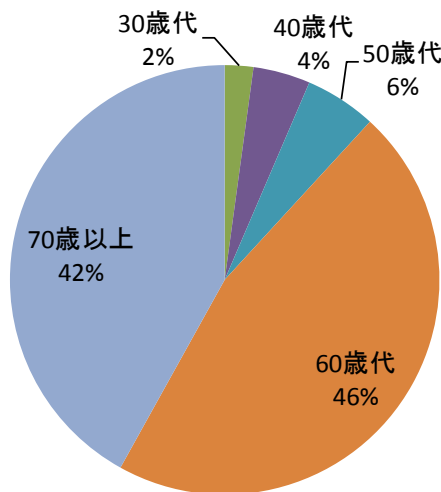
1 あなたの性別は

男性	77 人
女性	15 人
回答なし	1 人
計	93 人



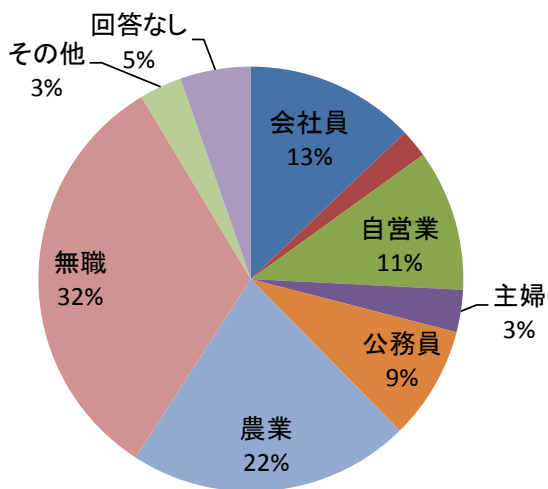
あなたの年齢は

10歳代	0 人
20歳代	0 人
30歳代	2 人
40歳代	4 人
50歳代	5 人
60歳代	43 人
70歳以上	39 人
回答なし	0 人
計	93 人



あなたの職業は

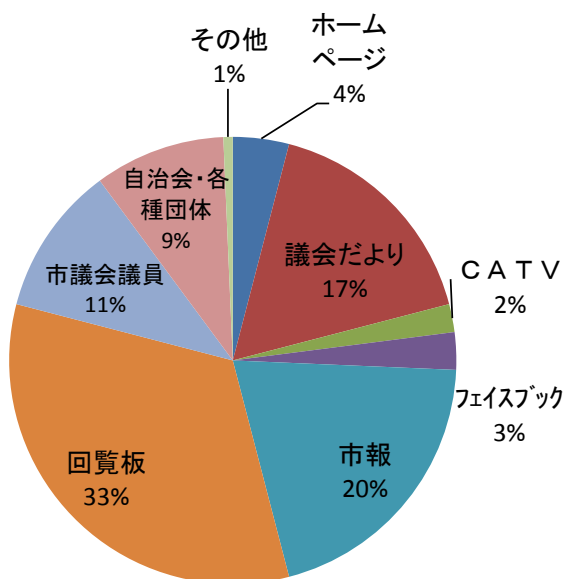
会社員	12 人
会社役員	2 人
自営業	10 人
主婦	3 人
学生	0 人
公務員	8 人
農業	20 人
無職	30 人
その他	3 人
回答なし	5 人
計	93 人



令和元年度小矢部市議会 議会報告会アンケート(3会場全体分)

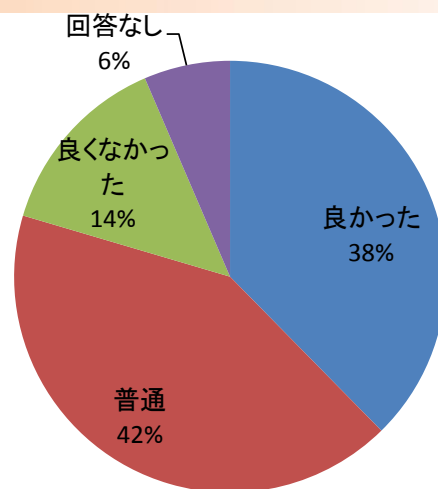
2 本日の議会報告会は何でお知りになりましたか(複数回答あり)

ホームページ	6人
議会だより	25人
CATV	3人
フェイスブック	4人
市報	30人
回覧板	49人
市議会議員	16人
自治会・各種団体	14人
その他	1人
回答なし	0人
計	148人



3 議会からの報告会の内容はいかがでしたか

良かった	35人
普通	39人
良くなかった	13人
回答なし	6人
計	93人

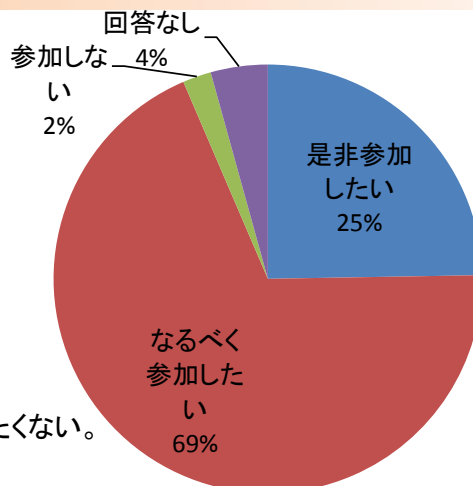


【工夫すべき点】

- 資料をA4カラーにして欲しい。
- 画面が見にくく、資料の文字も小さい。
- 自分の生活とかけ離れたありふれた報告ばかり。
- 具体的な内容を示して欲しい。
- 議員各自の主義主張や市当局との争点を聞きたかった。

4 次回開催される際には、また参加して頂けますか

是非参加したい	23人
なるべく参加したい	64人
参加しない	2人
回答なし	4人
計	93人



【参加しない理由】

- 同じような話しか聞けない。
- 議会の報告会ではなく、こんな内容なら出たくない。

5 関心のある事柄や意見交換会のテーマとして取り上げて欲しいものについての意見(自由意見)(順不同)

- ・財政基礎の確立(県内ワースト1の状態)
- ・市の財政状況が心配である。
- ・財政状況
- ・小矢部市の財政問題
- ・市の財政事情
- ・小中学校の統廃合
- ・学校の統廃合を早期に進めるべきだ。
- ・小中学校の統廃合
- ・公共施設の今後の動向
- ・まちづくり
- ・夢のある小矢部市づくり
- ・魅力あるまちづくり
- ・自然災害(洪水・地震対策)
- ・避難場所の再検討
- ・災害
- ・除雪対策
- ・人口減少に歯止めがかからない。
- ・人口減少に対してどのように市政を運営するのか。
- ・人口が減ることを受け入れて住みやすい地域を作って欲しい。
- ・人口増は仕事のこともあるので、小矢部市だけでは難しく、近隣市との連携が必要ではないか。
- ・若者を活かして定住者を増やす。
- ・空き家対策
- ・団塊ジュニア世代の処遇について(扶助費増加への懸念)
- ・子育て支援
- ・子ども子育て住みよい地域
- ・若者の職場が近隣に少ないこと。
- ・若い人の働く場所づくり、希望が持てる地域づくり
- ・高齢者の生きがいづくりと健康づくり
- ・老老介護問題
- ・グリーンツーリズムによる都市農村交流の促進効果に期待。公共施設等を利用してはどうか。
- ・庭木の剪定を行ったときに環境センターに持っていくのが苦痛である。管理ができず木々が根本から切られている家が多くて残念である。このままでは緑がなくなってしまう。これが本当に環境に良いことなのか。
- ・家庭における選定した枝や木の処理について、量が多くなると費用もかかるので大変だと感じている。
- ・高速道路の騒音・排ガス対策
- ・議員定数をどのように考えているのか。
- ・チェック機能として議会は重要である。

6 議会報告会の開催についての意見(自由意見)(順不同)

- ・資料の文字が小さい。パワーポイントの映像も紙資料もどちらも読めない。
- ・人口減少の資料の文字が小さく見づらかった。
- ・パワーポイントの資料がとにかく見づらい。盛り込みすぎではないか。
- ・年配者が多いので、資料を見やすくわかりやすくしてほしい。
- ・会場が狭い。
- ・意見交換会は少人数の班分けが良いと思う。
- ・2グループに分けられて人口対策についての話しか聞けなかった。このような形式はやめた方が良い。このテーマ以外の意見を聞く場がないのも残念だ。
- ・2グループに分ける必要がないと感じた。となりのグループの音がうるさくて、自分のグループの話が全く聞こえないこともあった。
- ・もっとたくさんの参加者から意見が出るように工夫してほしい。
- ・テーマをひとつに絞ってはどうか。
- ・住民の声を聞いて、その意見が議会の報告されるのか。もっと幅広く意見を求めてはどうか。
- ・市民の意見を聞くことは大変いいことである。
- ・意見交換会はいいと思う。
- ・市民一丸となるためには意見交換が重要である。
- ・議会での取組などもっと実のある話が聞けると思った。
- ・議会報告を聞いたかった人が多いのではないかと思う。
- ・市の政策でどのような課題があり、それについて各議員の意見を聞く場が議会報告会だと思っていたのがっかりした。
- ・議員と1対1で話せる場が欲しい。
- ・各議員が議会で何を主張しているか聞いたかった。
- ・報告会での報告内容が見えない。、議員の意見、方向が見えない。
- ・現在のスタイルでは一部の人だけが時節を延々と語るだけになってしまう。
- ・参加者が常連ばかりなので意味がないのではないかと感じた。
- ・報告会のテーマはもっと早くに決めて伝えるべきだ。
- ・議員の出身地域ではない開催場所に議員が出向き、住民と対話すれば、市全体のことを議員にわかってもらえるようになるのではないか。
- ・これからも開催してほしい。

7 市議会に対する意見(自由意見)(順不同)

- ・南砺市は人口5万人で議員定数を20名から18名減らそうとしているが、小矢部市は3万人を切っているのに16名も必要か。
- ・南砺市の議員定数が20名から18名になったが、小矢部市は16名のままで良いのか。
- ・人口減少だが議員の数が変わらない。議員定数の削減や近隣市町村との連携を視野に入れてはどうか。
- ・もっと若い議員が増えるように年代に分けた選挙制度にするなど、若手に立候補を促すように欲しい。
- ・一般市民の声を引き出すような議員になって欲しい。
- ・開かれた議会として傍聴できる時間帯を検討して欲しい。
- ・災害の正確なデータを幅広く広めて欲しい。
- ・もっと国に対して発信して欲しい。
- ・行政のお先棒を担がないで、地方自治の本旨に立ってがんばって欲しい。
- ・小中学校を各地域に残して欲しい。

8 質問しきれなかったこと(自由意見)(順不同)

- ・水害が発生した場合はどこに避難すればいいのか。正得地区の場合は、公民館も1階建てで小中学校も遠い。
- ・災害時の避難等の末端の連絡網体制はどうなっているのか。
- ・20年ぐらい前に洪江川堤防が決壊し、田畑が浸水したが、今後浸水したときには地区住民にしっかり知らせて欲しい。
- ・人口問題については人口が増えている市町村の良い点を参考にして欲しい。
- ・市長が財源不足により定住助成金を減額したい旨の発言があったが聞き間違いか。
- ・若い人に付いて行ってはどうか。
- ・自治会の役割についてどのように考えているのか。
- ・(仮称)大谷統合こども園の開園後の交通安全対策はどのようになっているのか。
- ・空き家処分についての法的問題。処分の方法の専門家を案内して欲しい。